

# JFEと関連の賃上げ、満額回答せよ！

明日12日は春闘の集中回答日です。いまでも生活は危機的状況ですが、政府目標の2%の物価上昇や社会保険料の引き上げ、消費税増税などで月2万円以上の負担増がのしかかってきます。3500円の満額回答は生活を守るためにどうしても必要です。

**14年度3500円、15年度3500円**  
**ささやかな要求、満額回答せよ**

会社は「取り巻く経営環境を鑑みると、固定的・構造的な労務コストの増額に直結する要求については、極めて慎重にならざるを得ない」と主張し、ベアスアップは難しいと、所得の減少と負担増に大きな不安を抱える組合員の実態を無視しています。

また、政府の賃上げ要請もあり、「今次春季交渉が社会的な意義を従来以上に強く持つことを重々承知している」と口では言いながら、責任を果たそうとしていません。

私たちの賃金は、労働者本人と家族の生活費であり、支払い能力とか会社の利潤にかかわらず安定したものでなくてはなりませんし、働く者の生活向上がなければ経済の発展もあり得ません。会社は、「14年度3500円、15年度3500円」の要求に満額回答でこたえるべきです。

## トヨタ・日産はベア満額方針

「日産自動車は5日、ベアを、月平均3500円引き上げる方針を決めた。『満額回答』で、約1パーセントの賃上げ。トヨタ自動車も4000円の要求に満額で応じる見通し。トヨタは一時金も6・8カ月分（244万円）を満額回答する方針。ホンダや三菱自動車などもベア要求への満額回答を視野に詰めている。電機大手もベア実施で調整中」

（朝日新聞・3月6日・要旨）

政府もマスメディアも賃上げ・ベアが必要と、大幅賃上げは社会的流れになっています。

## 賃上げで生活を守り、デフレ不況を打開し内需主導の「好循環」へ

組合は「賃金改善により実質生活を守り、安心感・安定感を高めることで、消費マインドを改善し個人消費の拡大を引き出す。これが日本経済の好循環の創造につながり、ひいては各産業・企業の基盤強化に資することになる」と、

は1700億円、JFEスチールは1300億円、円の連結経常利益見込み。約1・4%をとりくずせば、3500円の賃上げはできます。たとえ赤字でも、JFEホールディングスの内部留保は1兆8528億円。3500円ならたったの0・12%取り崩すだけです。これにこたえられないわけがありません。

組合員が歯を食いしばり汗をながし、2年連続の赤字も乗り越え、JFEホールディングス

企業	ベア要求額	状況
トヨタ	4000円	◎
日産	3500円	◎
ホンダ	3500円	○
日立	4000円	○
パナソニック	4000円	○
東芝	4000円	○
新日鉄住金	3500円	○

◎は満額回答が見込まれる企業。○はベア方針は固めたものの、金額などは交渉中

	14年度	15年度	一時金要求	昨年実績	
鉄鋼	新日鉄住金	3500円	3500円	業績連動	120万円
	JFE	3500円	3500円	業績連動	112万円
大手	神戸製鋼	3500円	3500円	150万円	89万円
	日新製鋼	3500円	3500円	業績連動	90万円
関連労組	JFE物流	3500円	3500円	業績連動	148万円
	JFEミネラル	3500円	3500円	業績連動	129万円
	JFEメカニカル	3500円	3500円	業績連動	138万8千円
	JFE電制	3500円	3500円	業績連動	139万円
	京浜物流	3500円	3500円	150万円	113万円
	JFEウイング	3500円	3500円	150万円	108万円
	森工業	3500円		130万円	80万円
	泉企業	3500円		130万円	60万円
	JFEベルテック	3500円	3500円	業績連動	167万円
	長戸工業	3500円	3500円	130万円	105万円

2014年3月11日

「パワハラ」やサービス残業問題など、遠慮なく相談のお電話を「合理化問題110番」(Tel 211-3594)

JFE京浜・権利闘争すすめる会  
 FAX 044-211-4891